

第 2 回獣害対策集落リーダー育成研修会 簡易獣害防護柵「おじろ用心棒」の効果を確認

9 月 29 日に第 2 回獣害対策集落リーダー育成研修会を多賀町一円集落で開催しました。研修会には 16 名の参加があり、「おじろ用心棒」の効果の検証と一円集落の侵入防止柵の管理方法について研修を行いました。

当課では集落ぐるみによる獣害被害防止対策を進めるため、リーダー育成を図っています。今回は、湖東地域広域鳥獣害防止対策検討会議と共催で第 2 回獣害対策集落リーダー育成研修会を開催しました。

第 1 回目の研修会では多獣種対応の簡易獣害防護柵「おじろ用心棒」の設置方法の研修会を行ないました。今回第 2 回目として、設置後のおじろ用心棒の現状と効果の検証ならびに、一円集落の侵入防止柵の管理方法について研修を行いました。

「おじろ用心棒」は設置後にサルの群れが 3 回接近したことや、それでも侵入は無かった事を農業者の方から参加者に直接報告していただきました。

一円集落の侵入防止柵の管理方法については、県の獣害対策アドバイザーより説明を頂き、ネットの補修と管理、電気柵の補修と給電方法など、実例を紹介しながら行っていただきました。

参加者の獣害防止柵への関心は高く、柵の管理方法などの質問をされたり、参加者同士での情報交換を行われるなど活気溢れる研修会となりました。

本年度最終となる第 3 回目の獣害対策集落リーダー育成研修会は、11 月に甲賀市へ先進地視察によるサル対策研修を計画しています。



おじろ用心棒の効果検証



侵入防止柵を前にしての研修会